



Tennis Star Complains of Sexism

セリーナ、全米^{オープン}OPの^{ジャッジ}審判が性差別的と猛抗議



パワフルなプレーで知られるセリーナ・ウィリアムズ選手



次の点に注意してニュースを聴いてみよう!

- セリーナ・ウィリアムズ選手に科された罰金は何ドルですか。
- 試合では、どのような反則行為がありましたか。
- ウィリアムズ選手の主張はどのようなものですか。



精聴トレーニング

Practice 1 英文を見ずに、ナチュラルスピード (7) で聴いてみる。

Practice 2 英文を見ながら音声を聴き、聞き取れなかった箇所の音と文字を確認する。

必要ならゆっくりスピード (ポーズ入り (8) / ポーズなし (9)) も活用し、聞き取り練習をする。

Practice 3 英文・語注・日本語訳を参考に、内容を理解する。その後、音声を繰り返し聴いて耳を慣らす。さらに、英語の音声をまねながら、音読する。

Optional

1. ナチュラルスピードまたはゆっくりスピードでシャドーイング。
2. ナチュラルスピードまたはゆっくりスピードでディクテーション。
3. 区切り訳の日本語を英語に変換する (反訳練習)。



キーワード

sexism [sɛksɪzɪm]	性差別
fine A B for C [faɪn]	CをしたことでAにBの罰金を科す
umpire [ʌmpaɪə]	審判員
dock [dɒk]	～を減らす、差し引く
argue that [ɑːrɡjuː]	～ということを主張する

7 ナチュラルスピード オーストラリア英語

9 ゆっくりスピード (ポーズなし) アメリカ英語

Tennis Star Complains of Sexism

Serena Williams is fighting back against what she says is sexism and double standards in the tennis world. The U.S. Open has fined Williams \$17,000 for three code violations during the women's singles final on Saturday. The **umpire** issued warnings and docked points against Williams for receiving illegal coaching, smashing her racket and calling him a thief. Williams later called the rulings unfair and argued that men do and say far worse on the court without punishment. Williams lost the title match to Japan's Naomi Osaka.

≫86 words (September 10, 2018)

セリーナ、全米OPの審判が性差別的と猛抗議

セリーナ・ウィリアムズ選手は、彼女が言うところのテニス界における性差別と（規定の適用が男女で異なる）ダブルスタンダードに対して抗議している。全米オープン（の主催者）は、土曜日に行われた女子シングルス決勝でのウィリアムズ選手の3度にわたる反則行為に対して、1万7000ドルの罰金を科した。違反である（試合中の）コーチングを受け、ラケットをたたき壊し、さらに主審を「泥棒」呼ばわりしたとして、主審はウィリアムズ選手に（3度）警告するとともにポイントを相手選手に与えた。ウィリアムズ選手はその後、この判定は不当だとし、男子選手がコート上でそれよりはるかにひどい振る舞いをしたり暴言を吐いたりしても罰則は科されないと主張した。ウィリアムズ選手は、決勝で日本の大坂なおみ選手に敗れた。

（訳 石黒円理）

リスニングのポイント

オーストラリア英語やイギリス英語では、三重母音が滑らかに発音されて、二重母音や長母音のように聞こえることがある。

3行目の **umpire** ≫ [アンパー]

オーストラリア英語やイギリス英語では、三重母音が滑らかに発音されて、二重母音や長母音のように聞こえることがあります。umpireの-pireの部分には、[アイア]のように聞こえる三重母音が含まれていますが、真ん中の[イ]のように聞こえる部分が弱くなり、滑らかに発音されて、[アア]のような二重母音や[アー]のような長母音に聞こえることがあります。また、hour、power、showerの母音は、[アウア]のように聞こえる三重母音ですが、真ん中の[ウ]のように聞こえる部分が弱くなり、[アイア]の場合と同様に、[アア]や[アー]のように聞こえることがあります。したがって、例えばflyerとflower、tireとtowerなどが、同じ発音になることがあります。ほかにも、scienceが[サアーンツ]や[サーンツ]のように、nowadaysが[ナアデイズ]や[ナーデイズ]のように聞こえます。

解説 南條健助 (桃山学院大学国際教養学部准教授)